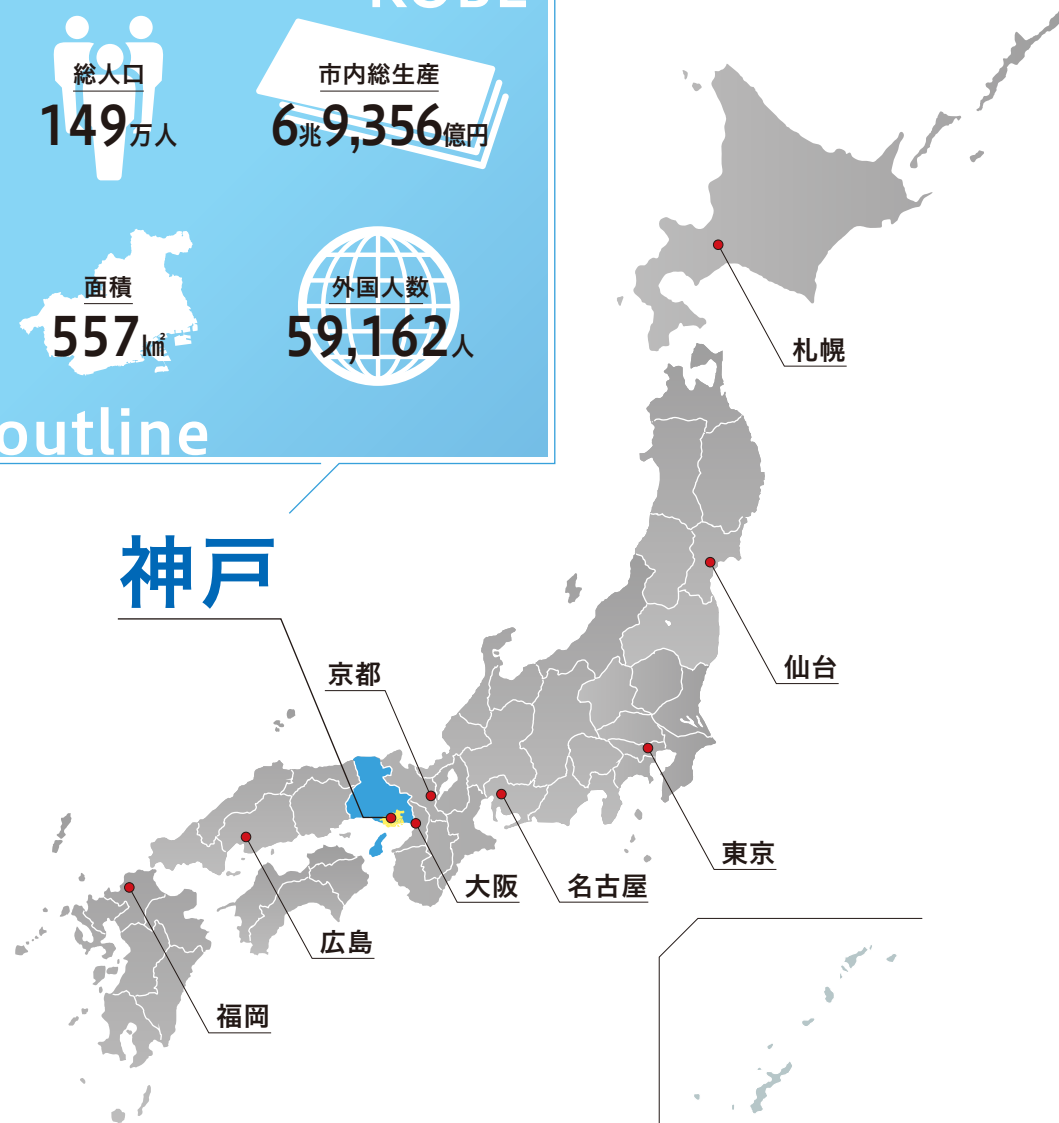
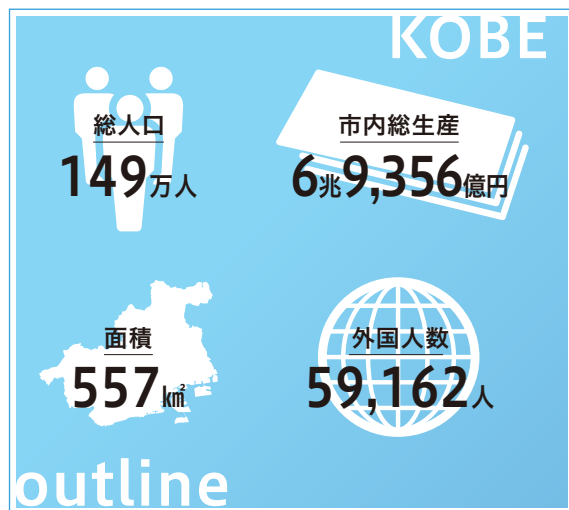


INVEST IN KOBÉ



Discover opportunity in Kobe

“1 About Kobe



国内主要都市への アクセスが良好

空 | 飛行機

神戸空港	東京	70分
関西国際 空港 船30分	仙台	90分
	札幌	110分



神戸空港の国際化

2025年4月からは、国内線発着枠の拡大と韓国・中国・台湾線の運用を開始しました。

陸 | 新幹線

在来線

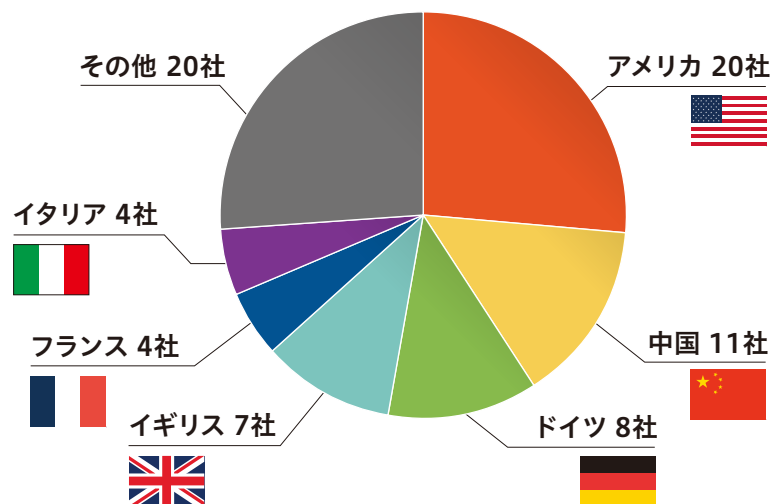


“2 Home for Global Businesses

神戸市内の外資系企業の本社

74社が立地 (全国4位)

(出典)東洋経済新報社「外資系企業総覧2024年版」



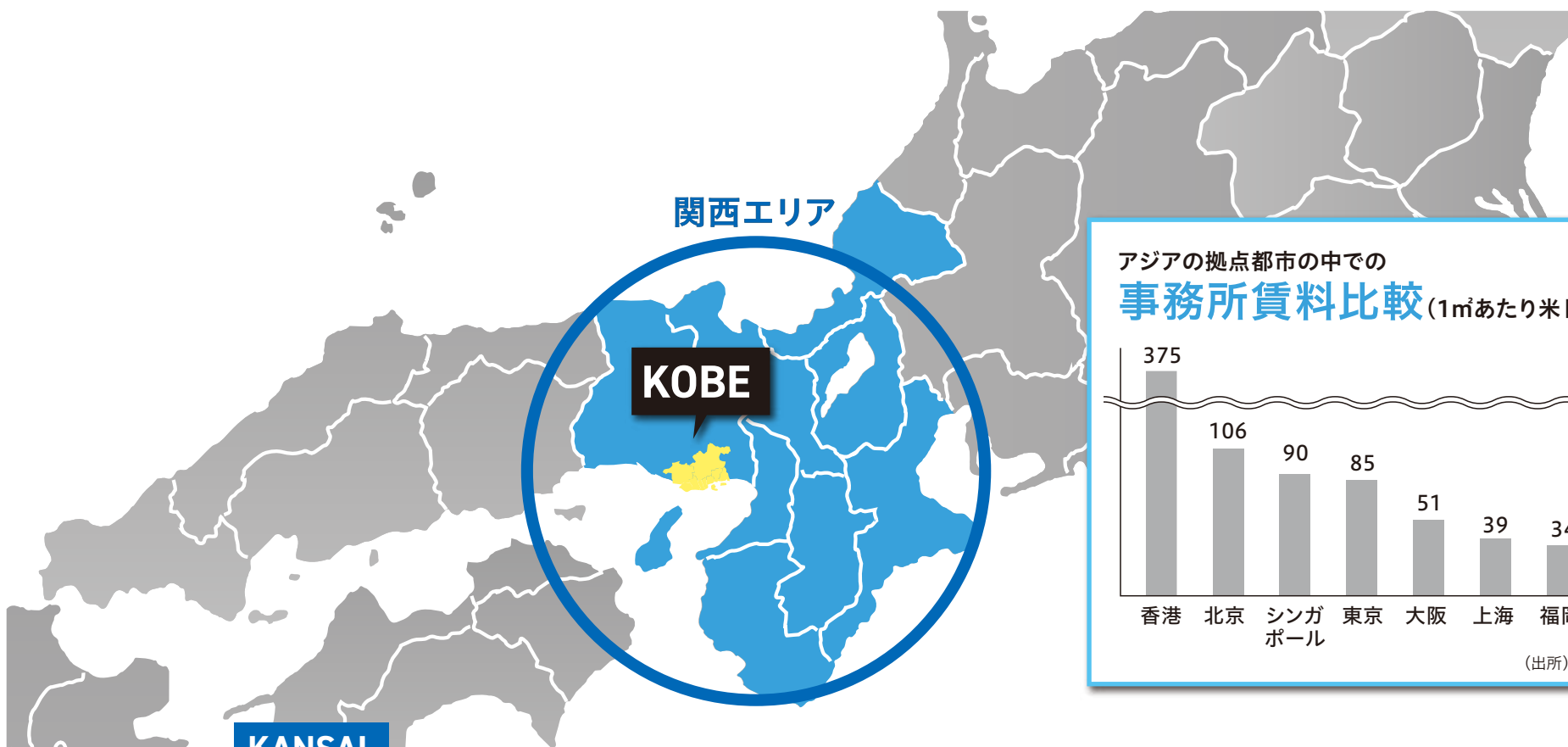
支社・工場などを含む外資系企業

約410社が立地 (神戸市調べ)

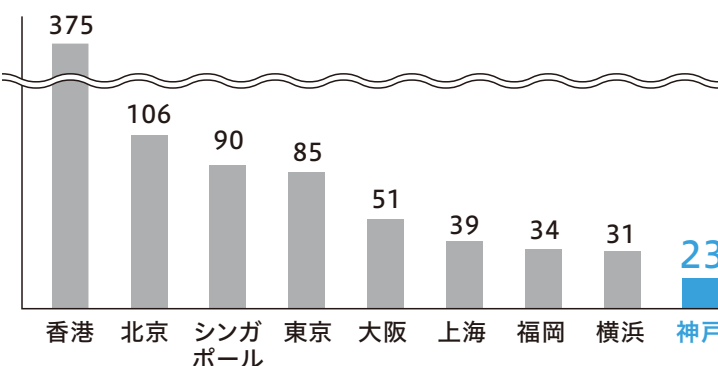


“3

Strategic Business Location in Asia



アジアの拠点都市の中での
事務所賃料比較 (1㎡あたり米ドル・月)



(出所)JETRO投資コスト比較

KANSAI



オランダ・スイスに
匹敵する経済規模



8,416億ドルのGDP

ニューヨーク、バンコクに
匹敵する人口規模

21,169千人

海外主要都市への好アクセス

・関西国際空港
(国際定期便は週1,392便)
(関空から神戸は30分)

・阪神港(約80航路)

“4 Industries in Kobe City, Kansai Area

1

リチウムイオン電池・ 水素などの環境産業

・川崎重工業 ・神戸製鋼所 ・岩谷産業
・パナソニック ・京セラ ・住友電工



2

医療産業

・日本イーライリリー ・バイエル薬品
・住友ファーマ ・シスメックス ・武田薬品工業
・日本ベーリンガーインゲルハイム ・エーザイ



3

電子機器

・パナソニック ・三菱電機
・村田製作所 ・島津製作所
・堀場製作所 ・シスメックス



4

鉄道車両

・川崎重工業
・近畿車両
・アルナ車両



5

鉄鋼・造船

・神戸製鋼所 ・日本製鉄
・IHI ・川崎重工業 ・三菱重工業



6

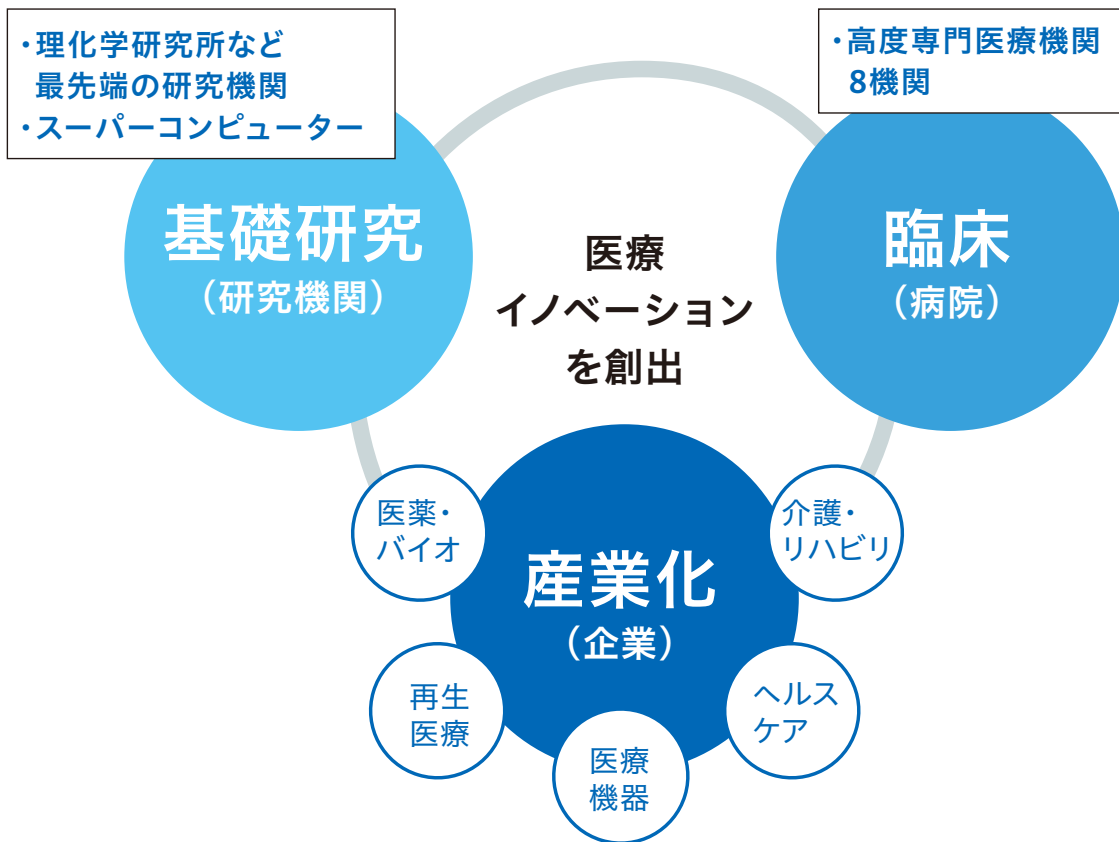
航空・宇宙

・川崎重工業 ・神戸製鋼所 ・三菱重工業
・新明和工業 ・住友精密工業
・エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン



“5” Kobe Biomedical Innovation Cluster

日本最大級のバイオメディカルクラスター・神戸医療産業都市



神戸医療産業都市進出企業・団体数

雇用者数

約360社・団体 約12,700人
(2023年3月時点)

外資系企業一覧



アメリカ

- 日本メジフィジックス ● ジョンソン・エンド・ジョンソン
- プロジェニサイトジャパン ● シムコジャパン
- IQVIAサービーズジャパン ● Integra Japan ● NEI Japan
- ベクタービルダー・ジャパン ● エドワーズライフサイエンス
- ツイストバイオサイエンス



ドイツ

- 日本ベーリンガーインゲルハイム ● バイエル薬品
- provitro AG ● デュールデンタルジャパン ● シーメンスヘルスケア



フランス

- Texcell Japan



スイス

- SKAN JAPAN ● エレクトロスイスジャパン ● スキャンポファーマ



イギリス

- スペクトリス(マルバーン)
- IMIジャパン



ベルギー

- IBPテクノロジー



イタリア

- コパンジャパン



スペイン

- アイジェノミクス・ジャパン



中国

- BGI JAPAN ● 医療革新国際連携
- 紅道科研センター ● オー・アンド・アール



韓国

- デキシコウインジャパン
- Celltrion



シンガポール

- Access-2-Healthcare Japan ● MiRXES Japan

“6 Kobe Biomedical Innovation Cluster



充実したビジネスサポート

神戸医療産業都市推進機構(FBRI)
15名以上のコーディネーターがサポート

- ・ 事業化支援
- ・ ビジネスマッチング支援
- ・ 医療機関との連携支援



薬事・PMDA相談支援

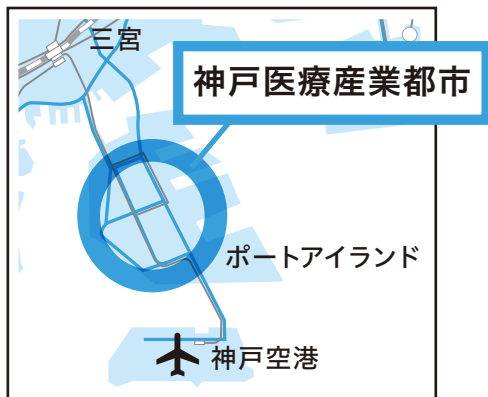
- 国内の医療産業都市として、唯一のPMDA（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）の相談窓口の設置
- 専任コーディネーターが手続きや疑問点について支援、アドバイス



“7” Kobe Biomedical Innovation Cluster



都心への良好なアクセス



オフィス・ラボ

マーケティング・研究開発のための
オフィス・ラボが充実

▶ 17 棟

CLIK(クリエイティブラボ神戸)



Co.lab Kobe(バイエル薬品)



世界3番目のオープンイノベーション拠点

神戸医療産業都市の革新的な成果

世界初iPS細胞移植手術

2014年、神戸で世界初移植手術「滲
出型加齢黄斑変性」の患者さんへ
(写真:株式会社ビジョンケア
代表取締役社長 高橋 政代先生)



手術支援ロボット

2020年、手術支援ロボット「hino-
tori™サージカルロボットシステム」
発売
(写真:株式会社メディカロイド)



世界初歯髄再生医療

親知らずなど不要な歯の細胞を
利用し、虫歯などで傷んだ神経を再生
(写真:エア・ウォーターグループ
アエラスバイオ株式会社)



“8 Hydrogen Smart City Kobe Initiative

Ⅰ 水素スマートシティ構想 市民と事業者と共に水素社会を通じた脱炭素社会実現を目指す。

主な取り組み

- 燃料電池の使用
- 水素ステーションの整備
- 新たな水素エネルギー利用技術の開発
- 地元中小企業の水素産業への参入
- 様々な産業におけるカーボンニュートラル

実績

- 2014年 水素事業への取り組み開始
- 2015年 世界初の実証事業
(水素CGS、世界初の液化水素サプライチェーン構築)
- 2022年 世界初の液化水素サプライチェーンの完遂

水素CGSによる 水素エネルギー利用システム 開発実証事業

- ・水素燃料でガスタービン発電を行い、電力・熱を供給
- ・作られた電気・熱は神戸市関連施設へ供給



提供: 川崎重工業 NEDO助成事業

水素サプライチェーン構築 実証事業

液化水素をオーストラリアと神戸間
海上輸送し、荷揚げする水素サプライ
チェーン構築実証事業を行っている



提供: HySTRA NEDO助成事業
※NEDO:新エネルギー・産業技術総合開発機構

“9 Hydrogen Smart City Kobe Initiative

水素ステーション

- 市内には水素ステーションが3か所ある
- 「都市型」水素ステーションと商用車も利用しやすい水素ステーションが稼働している



水素エネルギーの発信拠点となる新研修所 (岩谷産業株式会社)

- 水素の利活用を通じ脱炭素社会の実現に向けた発信拠点
- 水素エネルギー事業の推進に資する多様な人材の育成を目指す



神戸水素クラスター

水素産業への参入を目指す中小企業35社が、相互に、また大学等と連携して研究や製品開発に取り組んでいる。



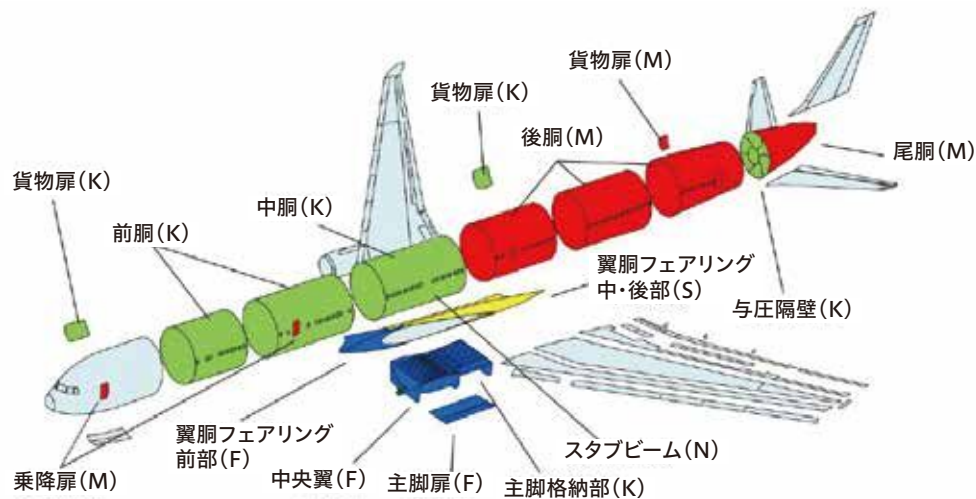
活動内容

- 勉強会** 水素の専門家等を講師とするセミナーを1年に4回から5回程度開催
- 見学会** 最先端の水素実証施設や研究機関などの見学会を開催
- コンソーシアム活動** 参加企業が得意分野を結集し新製品の開発に取り組む
- PR活動** 展示会出展や専門誌への活動内容の掲載

“10 Aerospace Industry

航空機には300万点もの部品が使用され、裾野が広い産業となっている。
神戸には完成機メーカーや航空エンジンの上位サプライヤーが集積している。
航空機部品には、高い安全性・技術力が求められ、それに対応した企業が集積する。
(※10の9乗分の1の故障発生レベル)

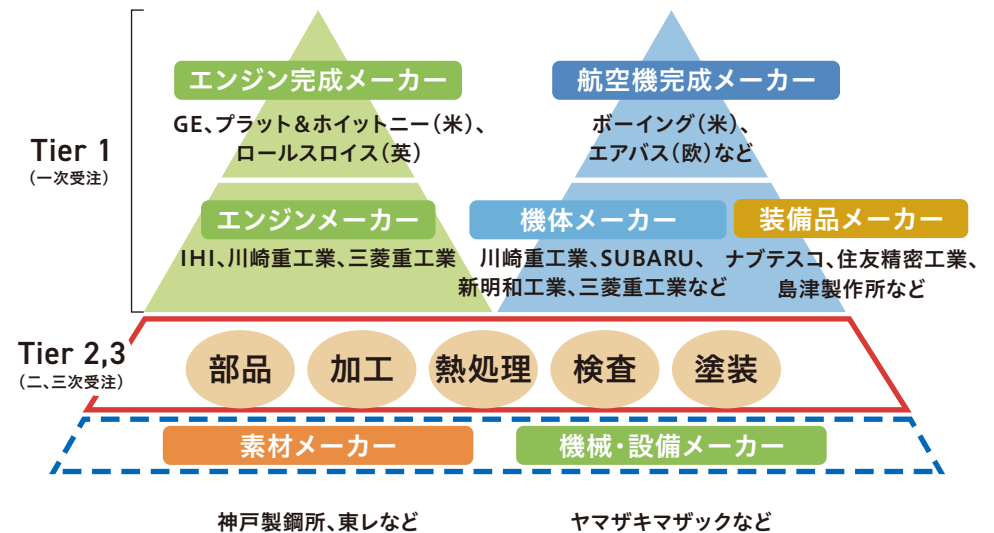
航空機のイメージ図



- :三菱重工業 (M) (後部胴体、尾部胴体、乗降扉)
- :川崎重工業 (K) (前部胴体、中部胴体、貨物扉、与圧隔壁)
- :SUBARU (F) (中央翼、主脚扉、翼胴フェアリング (前部))
- :新明和工業 (S) (翼胴フェアリング (中・後部))
- :日本飛行機 (N) (中胴構成品)

出所：日本航空機開発協会

航空機サプライチェーンの構造



出所：(公財) 新産業創造研究機構

“11

Aerospace Industry

航空機関連メーカーの集積を生かし、中小企業の参入を支援

KOBE AREA

航空機クラスターに
市内企業を中心に
約20社が参画



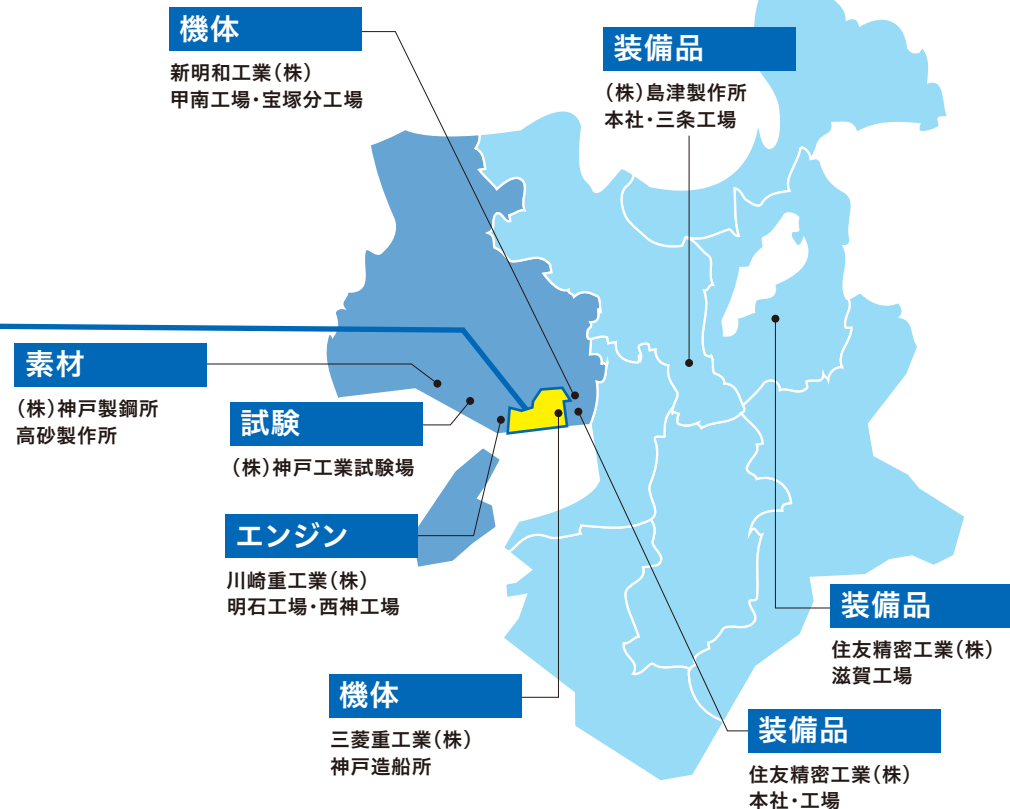
航空機非破壊検査
トレーニングセンター(国内唯一)

国際的な展示商談会
エンジンフォーラム神戸隔年開催
主催:advanced business events

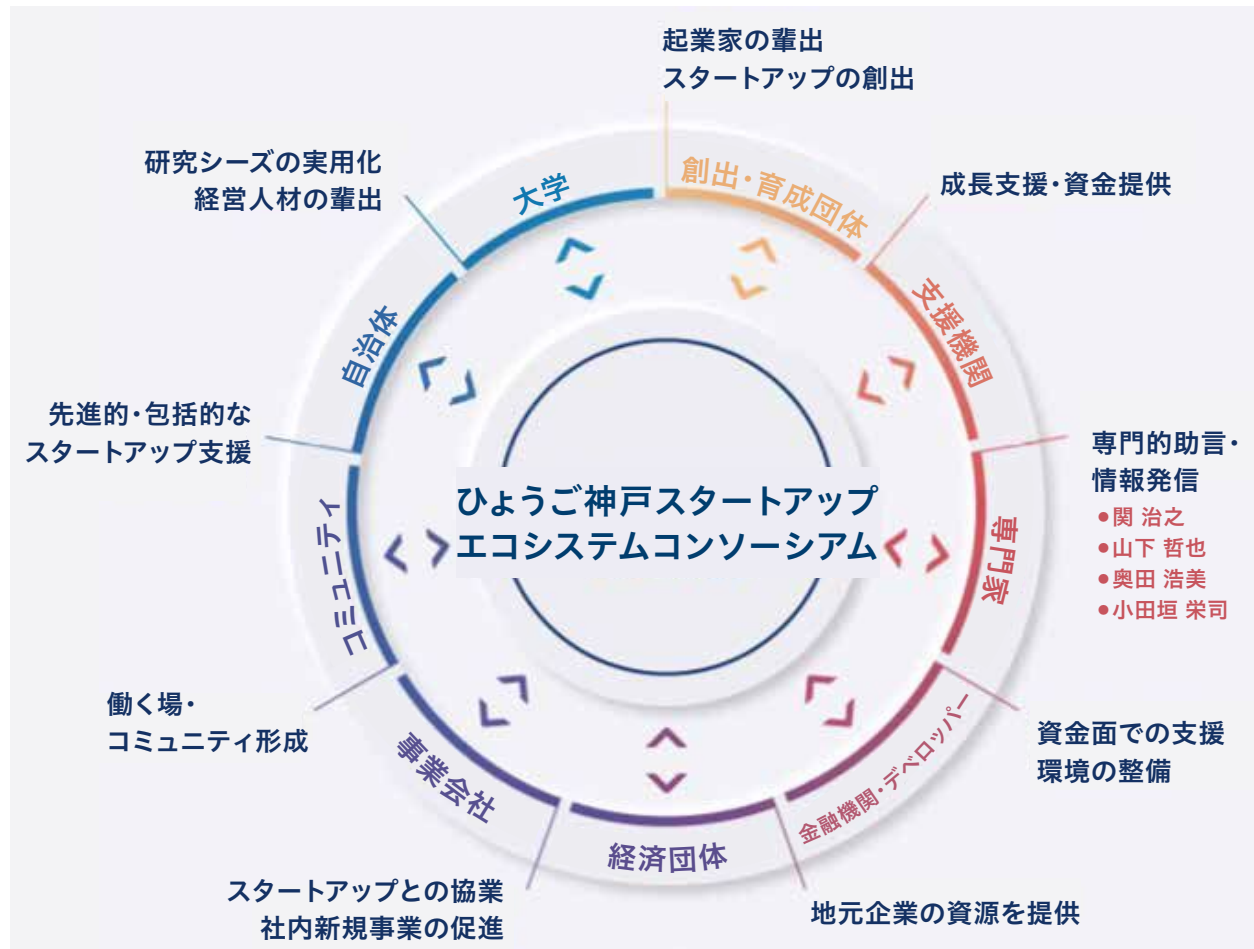


KANSAI AREA

関西には航空機産業を支える
大手企業が集積



“12 IT/Tech Industry



支援機関



金融機関・デベロッパー等



大学



事業会社



経済団体



“13 IT/Tech Industry

スタートアップに応じて支援し、イノベーションの創出を加速

Microsoft AI Co-Innovation Lab in Kobe

革新的なAIなどのソリューションやアプリケーション開発をマイクロソフトのエンジニアが無償で支援する日本初、アジア唯一の拠点



ビジネスマッチングプログラム

食の領域で社会課題解決を目指す海外のフードテック企業と県内企業等とのビジネスマッチングを支援



ANCHOR KOBE

企業・研究機関・大学・スタートアップなどが交流し、イノベーションを創造する交流拠点



Kobe Global Startup Support

神戸に進出を目指す外国人起業家・海外スタートアップのビジネスマッチング支援、拠点設立支援、成長・定着支援



“14 Living Environment

I 暮らしやすい環境

自然豊かで、夏は涼しく冬はあたたかい気候 / 有馬温泉や灘の酒蔵、季節ごとのレジャーも楽しめる

教育 (Education)

市内に多くの外国人学校があり、国際的な教育環境が整っている

外国人学校8校

- ・カネディアンアカデミー
- ・マリスト国際学校
- ・神戸朝鮮初中級学校
- ・神戸ドイツ学院
- ・聖ミカエル国際学校
- ・西神戸朝鮮初級学校
- ・神戸中華同文学校
- ・神戸朝鮮高級学校



カネディアンアカデミー

児童数約 700 名の
緒ある幼児～高等教育
機関



神戸ドイツ学院

全国で神戸と横浜だけ
にあるドイツ政府認定
の幼児・初等教育機関



KENTOセンター

バイリンガル児童のた
めの学習支援・療育セ
ンター

医療 (Medical)

- 英語が通じる病院がある他、市内
7病院で通訳同行サービスあり
- 救急救命センター評価9年連続
日本国内1位

神戸市立医療センター中央市民病院



利便性 (Convenience)

- 東京と比べ、通勤混雑率が低い
- 神戸国際コミュニティセンターでは多言語での
生活相談・情報提供サービスを提供

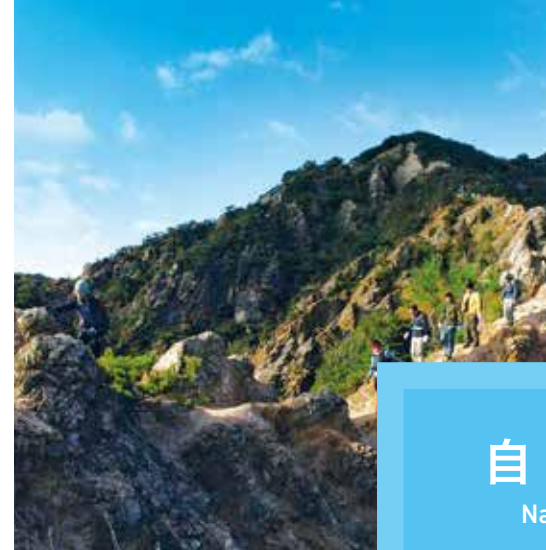
神戸国際コミュニティセンター



“15 Living Environment



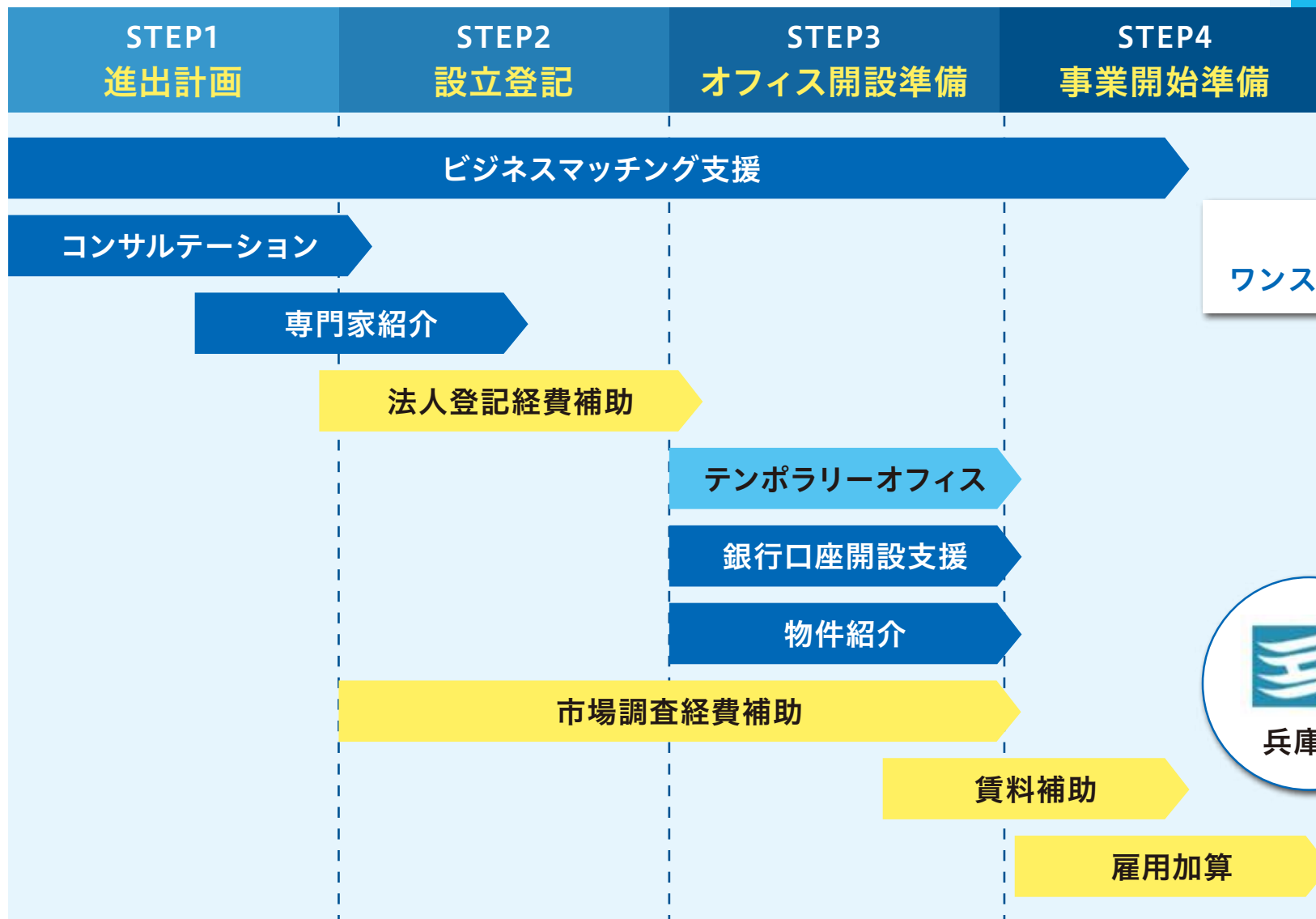
コミュニティ
Community
欧米系、中華系、韓国、
ベトナムなどの
コミュニティが多数あり



自然
Nature
山と海に囲まれ、
自然が豊か

“16 Support System

神戸への進出を手厚くサポート



三者による
ワンストップサービスで支援



神戸市



兵庫県

JETRO Kobe

“17 Support System

グローバルに活躍する外国・外資系企業向け支援制度

制度の利用には、兵庫県、神戸市、JETROが定めるその他要件を満たす必要があります。

オフィス賃料補助制度

[神戸市]

- ▶ 対象地域：市内全域
- ▶ 補助額：賃料（共益費、消費税除く）に対し最大1/4
- ▶ 限度額：1,500円/㎡・月、1,000万円/年
- ▶ 補助期間：最大3年（1,500㎡以上の場合5年）

[兵庫県]

- ▶ 補助額：賃料（共益費、消費税除く）に対し最大1/4
- ▶ 限度額：750円/㎡・月、100万円/年
（新規正規雇用者11名以上の場合、1,500円/㎡・月、1,000万円/年）
- ▶ 補助期間：最大3年

法人事業税の軽減[兵庫県]

- ▶ 対象地域：市内全域
- ▶ 軽減額：県法人事業税に対し1/2
- ▶ 軽減期間：5年間
- ▶ 要件：大企業：新規従業員（正規雇用）10人以上
中小企業：新規従業員（正規雇用）5人以上

雇用加算[神戸市]

- ▶ 要件：常時雇用者5人以上
（市内住所必要）
- ▶ 限度額：1億円

- ※1 雇用保険一般被保険者
（その他諸条件があります。）
- ※2 三宮駅周辺、新神戸、元町、神戸周辺、
ポートアイランド等を含む市内エリア。

市内全域	・要件：新規市内転入※1 期間の定めのないフルタイム 勤務雇用者：120万円/人 上記以外の雇用者：20万円/人
業 務 機 能 を 集 積 さ せ る 地 域 の 拠 点 ※2	・要件：新規市民雇用※1 期間の定めのないフルタイム 勤務雇用者：100万円/人 上記以外の故障者：15万円/人

雇用補助[兵庫県]

- ▶ 要件：新規雇用10人（中小企業5人） ▶ 限度額：3億円
- ▶ 補助額：60万円/人（中小企業のみ非正規30万円/人）※県内住所必要

企業設立支援[兵庫県]

- 登記等経費補助
- ▶ 補助上限：1/2
- ▶ 限度額：20万円

- 市場調査経費等
- ▶ 対象地域：神戸国際経済地区
- ▶ 補助上限：1/2
- ▶ 限度額：100万円

無料テナラリーオフィス[JETRO]

- ▶ 期間：最大約3か月

“18 In Companies' Own Words



Bayer

バイエル薬品株式会社

[医薬品メーカー]

進出時期:2018年6月

進出区分:インキュベーション施設

進出エリア:ポートアイランド



理学博士/
オープンイノベーションセンター長
高橋 俊一さん

Q.神戸進出の経緯は?

A.ベンチャー企業を支援するインキュベーション施設の設立にあたり、神戸に進出。日本初の取り組みとして欧米の事例を参照しながら、足掛け2年の歳月をかけて「CoLaborator Kobe」を設立しました。

Q.神戸を選んだ理由は?

A.立地の利便性に加え、エコシステムとしての発展に必要な条件をある程度備えていることがポイントでした。最も大事なことは、パートナーとの関係構築にあたり頻繁に通える“距離”にあるということです。

Q.実際に立地してみた感想は?

A.実際に立地と研究環境の良さを感じています。また、イベントなどを通じて周辺の企業や人々とのネットワークも広がっています。ライフサイエンスのクラスターとしての発展が楽しみです。



EF Education First Japan 株式会社

[語学教育]

進出時期:2024年2月

進出区分:支店

進出エリア:三宮



リージョナルセールスディレクター
河野 真一さん

Q.神戸進出の経緯は?

A.グローバル化が進む中で英語の必要性、留学需要が急増しています。現在全国に6オフィスありますが、ニーズの増加に応えるべく対面でサポートを出来るオフィスを増やす決断を致しました。

Q.神戸を選んだ理由は?

A.国際教育機関として、留学のお問合せが多く、海外進出を目指されている企業が多い神戸を選びました。今後の神戸、日本の国際化に貢献できる人材を弊社を通して増やすことが私たちの使命です。

Q.実際に立地してみた感想は?

A.充実した交通ネットワークを有しており、お買い物やお食事のついでや、大学帰りやお仕事帰りにも利用いただきやすいと感じています。洗練された街並みも働く上でモチベーションになっています。



デュールデンタルジャパン株式会社

[歯科用医療機器メーカー]

進出時期:2019年7月

進出区分:本社

進出エリア:ポートアイランド



代表取締役社長
ハウル ウヴェ
ディーターさん

Q.神戸進出の経緯は?

A.マーケットや業務の拡大に伴い、設備の充実とスペースの確保が必須となりました。自社ビル建設に最適なロケーションを探していた所、神戸市の医療産業都市プロジェクトに出会いました。

Q.神戸を選んだ理由は?

A.神戸は地理的に日本列島の中央に位置し、空港、港、新幹線の駅にも近く、日本中の顧客に対応するには最適なインフラが揃っています。世界的に知られた国際都市であるというのも魅力でした。

Q.実際に立地してみた感想は?

A.洗練された都会であると同時に自然に恵まれている理想的環境から、毎日の英気とクリエイティビティを授けられています。顧客の多くが、神戸の弊社訪問を楽しみにしてくださっています。

“19 In Companies' Own Words



グリップルジャパン株式会社

— [建築・農業・土木資材メーカー] —



進出時期: 2018年10月
進出区分: 本社
進出エリア: 神戸市兵庫区

代表取締役
牧野 貴浩さん

Q. 神戸進出の経緯は？

A. マーケットに浸透する為、お客様に対峙し、地に着的活動が必要と英国本社が判断しました。他国でも首都は選ばず、着実にビジネスを行える場所を探す傾向があり、活気ある関西を選びました。

Q. 神戸を選んだ理由は？

A. 神戸在住であった事と輸入の利便性から関西を候補地にしました。地域に根をはりファンを構築するため街の活気を考慮したのですが、市の皆さんの献身的活動と熱意に感銘を受け神戸を選びました。

Q. 実際に立地してみた感想は？

A. 大阪までのアクセスも良く、遠方への出張の際も、神戸空港と新神戸駅からの新幹線が非常に便利。食べ物もおいしく、年に4~5回程来日するイギリス本社の人間もいつも喜んで帰っていきます。



クノールブREMSE鉄道システム ジャパン株式会社

— [鉄道車両用機器メーカー] —



進出時期: 2020年4月
進出区分: 営業所
進出エリア: 旧居留地

取締役社長
ピーター キムさん

Q. 神戸進出の経緯は？

A. 関西地区における鉄道会社・鉄道車両メーカー各社様からの安心・安全の信頼を得るためには、地元根ざした営業活動とアフターフォローが不可欠です。そのために神戸市へ進出いたしました。

Q. 神戸を選んだ理由は？

A. 当社の関西地区の取引先をカバーするためには神戸市に起点を置くことで、最も地の利を活かせると考えました。加えて、神戸市のご担当からの情報提供やサポートなどが決定の後押しとなりました。

Q. 実際に立地してみた感想は？

A. オフィスの利便性や周囲の環境など、神戸で働く社員だけではなく、東京から出張する社員も期待以上の満足感があります。また自治体からの経済面のサポートなども得られ、感謝しています。



モルガナイト・カーボン株式会社

— [カーボン及びセラミック素材メーカー] —



進出時期: 2021年12月
進出区分: 本社
進出エリア: 磯上

取締役
ファイナンスコントローラー兼
オフィスマネージャー
山口 真由美さん

Q. 神戸進出の経緯は？

A. 吹田市の本社事務所の老朽化により、賃貸契約の満了のタイミングでの移転を検討していました。創業の地の大阪市内の賃料相場の高騰により通勤可能圏内で移転先の候補としました。

Q. 神戸を選んだ理由は？

A. 関西国際空港・神戸空港、新神戸駅・三宮駅のアクセスの良さは、国内営業や海外からの訪問者に有利であり、兵庫県・神戸市の外資系優遇策は、海外での承認の後押しになりました。

Q. これから神戸で実現したいことは？

A. コロナ以降のこれまでと色々変化する社会システムの中、グローバル企業の強みを生かした新素材で、国家戦略特区で活躍している企業と連携し、新たな成長を目指します。

“20 In Companies' Own Words



エリコンジャパン株式会社

— [産業機器・材料メーカー] —



進出時期: 2019年3月
進出区分: 支店
進出エリア: 三宮

代表取締役社長
露久保 治彦さん

Q. 神戸進出の経緯は?

A. 当社は関西を拠点とするお客様が多く、阪神・播磨方面へのアクセスがより便利でお客様との物理的な距離が近くなる事と、海外本社等からの来日時にも便利である事から、大阪から移転しました。

Q. 神戸を選んだ理由は?

A. 関西に限らず国内各地と神戸を結ぶ交通手段が鉄道・航空・バスなど多様で充実しており、海外に関して言えば関西国際空港との交通手段は陸路・水路があり便利だからです。

Q. 実際に立地してみた感想は?

A. 海と山に囲まれ、ビジネス街、住宅地などがコンパクトにまとまり、異国情緒のある街を従業員や海外からの来訪者もとても気に入っています。仕事をする上でこういった環境面も大切だと思います。



スヴァネホイジャパン合同会社

— [船用カーゴ・燃料ポンプを主体とする
海洋機器の営業、販売、保守サービス] —



進出時期: 2019年10月
進出区分: 本社
進出エリア: 磯上

代表
合田 博英さん

Q. 神戸進出の経緯は?

A. 当社は2018年にフィンランドのバルチラ社から独立、日本での業務拡大のため日本法人を設立したものです。お客様が関西・瀬戸内に集中していることから、関西での拠点を模索しておりました。

Q. 神戸を選んだ理由は?

A. 造船事業に携わる当社のお客様へのアクセスが申し分なく、会計事務所や法律事務所などの企業支援インフラも整う神戸を拠点とすることとしました。異国情緒に富む環境も欧州出張者に高く評価されています。

Q. 実際に立地してみた感想は?

A. 陸路・空路を問わず近隣はもちろん全国津々浦々までの移動が便利であること、町に活気があり美味しいお店がたくさんあること、生活面のニーズがほぼすべて徒歩圏内にあり、素晴らしい一言です。

Office building & coworking space map

神戸市中心部 三宮主要オフィスビルコワーキングスペースMAP



※基準階面積100坪を超える大型ビルを掲載

※コワーキングスペース等は2023年3月末時点で神戸市のイノベーション拠点補助等の支援を受けているもの、および県市の関連施設

BE KOBE

神戸市経済観光局企業立地課

E-mail : invest@city.kobe.lg.jp

<https://investkobe.com/>

Invest in Kobe

